

外出時の行動

職場では…

OA機器やキャビネットなどから離れ、頭部を保護して机の下にもぐりましょう。



学校・塾では…

教室では机の下などに隠れます。体育館や運動場では真ん中に集まってしゃがみます。



デパート・スーパーでは…

バッグや買い物かごなどで頭部を保護し、ショーケースから離れます。係員の指示に従います。



地下街では…

バッグなどで頭部を保護します。停電になっても非常灯がつくまで動かないようにしましょう。



家の周囲では…

屋根からの瓦や窓ガラスの破片など落下物に注意しましょう。



エレベーターでは…

全ての階のボタンを押し、最初に止まった階でおります。動かない時は非常用連絡ボタンを押しします。



電車・バスの中では…

姿勢を低くして頭部をかばんなどで保護します。



山・丘陵地では…

まずは、落石から身を守りましょう。崖や急傾斜地などから、できるだけ離れましょう。



火災対策

定期的に作動確認を行い、10年を目安に交換しましょう

火災予防が一番!!

火災報知機の設置義務化

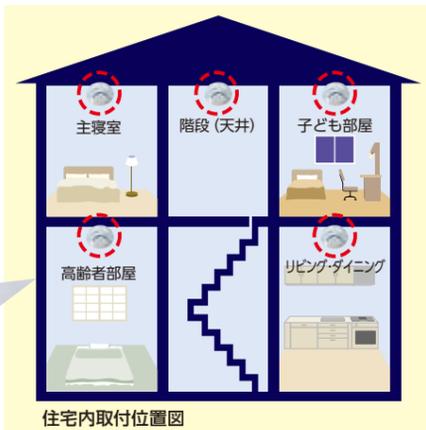
消防法の改正により、住宅用火災報知機の設置が義務付けられました。

火災による死傷者を無くすためにも設置しましょう。

火災報知機の設置場所

- 寝室…すべての寝室(子ども部屋や高齢者の部屋など就寝に使われている場合は対象となります)への設置が必要です。
- 階段…寝室のある部屋の階段の天井などへの設置が必要です。
- 台所…台所への設置も必要です。

火災報知器



感震ブレーカーが効果的です

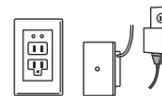
「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。



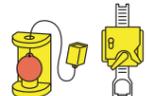
分電盤タイプ(内蔵型)



分電盤タイプ(後付型)



コンセントタイプ



簡易タイプ

耐震対策

窓や食器棚のガラスには「飛散防止フィルム」、ピアノの脚には「すべり止め」を!

壁が弱かったら固定用の「横木」を取り付けよう

L型金具やヒートンで固定する時は、壁の下地のある所か鴨居に取り付けよう

固定用の針金は太さが1ミリ以上のものを使ってね

※ピアノの固定方法については、メーカーや購入店に相談しましょう。

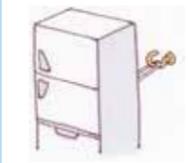
開き扉は中の物が飛び出さないよう留め具を付けます。



額は落ちないように鎖や留め具で固定します。



冷蔵庫は転倒防止器具で固定します。



住宅の耐震化の流れ

耐震診断

- ・自分の家の耐震性をチェック
- ・専門家による耐震性のチェック

耐震改修設計

自分の家の弱点を改善するために耐震改修設計を依頼しましょう。

耐震改修工事

自分の家を丈夫にするために耐震改修工事を行いましょう。

住宅の耐震化等支援事業

斑鳩町では、次の事業に対して補助事業を行っています。(令和6年度現在)

- ◆ 耐震診断
- ◆ 耐震改修
- ◆ ブロック塀等撤去
- ◆ 耐震シェルター設置

※詳しくは、斑鳩町までお問い合わせください。

都市部で大地震が起きたときは…

安全な場所にとどまる

地震発生から少なくとも3日間程度は救助・救急活動が優先されるため、混乱した状態がしばらく続きます。十分な情報がないまま、むやみに移動を開始することは大変危険です。まずは職場や学校、近くの一時滞在施設※など、安全な場所にとどまることを考えましょう。駅や施設からの指示や誘導に従って行動してください。

また、安全な場所にとどまっているあいだは、近隣地域の助け合いにできるだけ参加しましょう。

※一時滞在施設…帰宅が可能になるまで待機する場所がない帰宅困難者等を一時的に受け入れる施設。